

# 子どものための 居場所づくり作戦会議

～「知る」ことからはじめる地元の居場所づくり～

2025年3月8日(土)

13:00～16:00(受付12:40～)

＠都賀コミュニティセンター 2階 ホール  
(千葉市若葉区都賀4-20-1)

子ども連れ  
参加歓迎

参加無料  
(定員50名)

同日開催

フリースペースW

都賀コミュニティセンターで不定期に  
開かれている子どもの居場所です。  
ゲストの田中照美さんが関わっています。  
勉強したり遊んだり話したり…子どもたちが  
大学生と一緒に自由に過ごしています。

<場所> 1階 大広間・集会室  
<時間> 15:00～19:00



## こんな方におすすめ!!

- 子どもの居場所づくりに関心がある方
- 子どもに学校や家とは別の居場所を見つけてほしいと思う方
- 子どもに関するボランティア活動に関心がある方
- 学校の先生をしている方
- その他、テーマやゲストに関心のある方

＼＼ おさそい ／＼

地域の未来を担う子どもたち。

こども家庭庁も「子どもの居場所づくりに関する指針」を策定するなど、近年「子どもの居場所」が注目を集めています。千葉市内でも多くの活動が行われています。子どもの居場所とは何か、社会や私たちに身近な場所ではどのような動きがあるのか、そして大人は子どもたちのために何ができるのか。

実際の活動にさまざまな形で携わるゲストの話を聞きながら、一緒に考えてみませんか。

＼＼ 申込み方法 ／＼

2/26(水)〆切

メール



必要情報 (HPに掲載)  
を記載してメール

電子申請



<HP>

若葉区 子どものための居場所づくり作戦会議

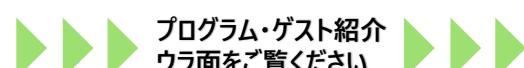
検索

主催・  
問合せ

千葉市役所 (若葉区地域づくり支援課)

☎ 043(233)8122 ☐ chiikizukuri.WAK@city.chiba.lg.jp  
〒264-8733 千葉市若葉区桜木北2丁目1番1号

▶▶▶ プログラム・ゲスト紹介  
ウラ面をご覧ください



# プログラム



## 基調講演

「子どもの居場所を取り巻く環境について（仮）」  
(13:00-13:30)

保育士・社会福祉士として、障害のある子どもたちが地域で生活する支援に取り組んできた経験から、地域内での体験や触れ合いなど実際的経験を重視した研究を重ねる田村さん。千葉市において、こども基本条例検討委員会の委員や子どもの居場所「こどもカフェ」運営などにも携わっている経験なども交えながら、子どもの居場所を取り巻く社会の環境について講演をいただきます。

《講師》

植草学園短期大学こども未来学科

特別准教授 田村光子さん



## 事例紹介・パネルディスカッション

「若葉区の子どもの居場所づくりのためにワタシができること（仮）」(13:30-15:20)

若葉区内で子どもの居場所づくりに取り組む実践者の方に、それぞれの活動内容や実践者だからこそできる話などを伺いながら、参加者を含めた大人は子どもたちの居場所づくりのために何ができるのかを考えていきます。

《コーディネーター》田村光子さん

《パネリスト》田中照美さん、千田理子さん、大澤怜央さん



## 活動見学・交流会

(15:20-16:00)

ゲストの田中さんが関わるフリースペースW（わら）の活動を見学したり、ゲストや参加者同士が交流したりできる時間です。

※テーマ・内容は当日までに変更の可能性があります。あらかじめご了承ください。

## 自己 ゲスト紹介

### ＼講師・コーディネーター／



#### 田村光子さん

保育士  
社会福祉士  
植草学園短期大学 特別准教授  
千葉市子どもの居場所運営アドバイザー

いま千葉市にはたくさんの居場所が生まれています。「こどもまん中社会」を目指すといわれますが、その実感は2割程度（令和6年版こども白書による）です。活動を推進するなかで、若葉区は環境や人材に恵まれている魅力的な地域だと感じています。今日の出会いをきっかけに、あなたが、地域ができる居場所づくりについて、一緒に考えませんか。

### ＼パネリスト／



#### 千田理子さん

介護福祉士  
介護支援専門員  
主任児童委員  
プレーパークわくわくの森おなりだい実行委員会代表  
夏休みまいにち居場所大作戦実行委員会代表

千葉市でケアマネジャーとして働きながら、ライフワークとして子どもたちの居場所づくりと支援活動に取り組んでいます。2015年に任意団体「プレーパークわくわくの森おなりだい」を設立し、月に一度の定期活動として、地域の子どもたちが自由に遊べるプレーパークを運営しています。2023年の夏休みからは「夏休みほぼ毎日駄菓子屋」として地域の子どもたちと人々が集える場所を提供。現在も「ほぼ毎月駄菓子屋」として活動中。いつかは「駄菓子屋」を開店したい夢見るおばさんです。



#### 田中照美さん

社会福祉士  
わかばCBTこどものまち代表  
TSUGAnoわこども食堂／こどもカフェ代表  
制服パンク@わかば代表  
一般社団法人マザーズ・コンフォート副代表

【こどもを真ん中に地域の人と人を繋げる】を活動のモットーに2013年から地域のこども達に関わる活動を始めました。わかば子育てフォーラム、わかばCBTこどものまち、TSUGAnoわこども食堂、こどもカフェ、フリースペースW、制服パンクわかばなど、約10年間で若葉区内に沢山の居場所を開いてきました。地元若葉区生まれ、若葉区育ち！育ててくれた地域への感謝を胸に元気いっぱい活動しています。

### ＼パネリスト／



#### 大澤怜央さん

株式会社トミオ  
子ども食堂「トミオのわ」代表

「若葉区を住みやすく、みんなで作ろう地域の輪」をスローガンに、企業として子ども食堂を運営している代表の大澤です！会社運営にあたりお世話になっている地域へ恩返しがしたい、この地域や日本の将来を担う子ども達の役に立ちたい、生活が困難な家庭へのご支援がしたい。様々な思いが重なり、子ども食堂を始めました。これからも、より多くの人に子ども食堂を認知してもらい、若葉区地域をサポートし盛り上げて行きたいと思います！